

平成 30 年 10 月 27 日

(あて先) 一宮市長

<申請者>

所在地 一宮市松降通7-31

団体名 キラリ女子塾

代表者 会長 小栗 朱美

一宮市市民活動支援金交付申請書

一宮市市民活動支援金の交付を受けたいので、一宮市市民が選ぶ市民活動に対する支援に関する条例第5条の規定により、下記のとおり申請します。

記

1 事業の名称	キラリ女子の生き方塾		
2 事業の分野 <small>(主たる分野を一つ選択し、○で囲んでください。)</small>	保健・医療・福祉 観光の振興 環境の保全 人権・平和 子どもの健全育成 経済活動 NPO支援	社会教育 農山漁村・中山間地域振興 災害救援 国際協力 情報化社会 職業能力・雇用機会 その他()	まちづくり 文化・芸術・スポーツ 地域安全 男女共同参画 科学技術 消費者の保護
3 支援金交付申請額	217600 円		

(算出基礎)

事業に要する経費 (a)	326400 円
事業に要する経費のうち対象となる経費 (b)	326400 円
当該事業によって得られる収入 (c)	50000 円
支援金交付申請額※ 上限: 「(b) × 2 / 3」 または 「(a) - (c)」 のいずれか高くない方	217600 円

※ 1円未満切捨て

4 添付書類

- (1) 一宮市市民活動支援に係る団体調書 (様式2)
- (2) 一宮市市民活動支援金申請事業に係る計画書 (様式3)
- (3) 一宮市市民活動支援金申請事業に係る収支予算書 (様式4)
- (4) 団体の規約その他これに類するもの



備考 用紙の大きさは、日本工業規格A4 (片面印刷) とする。

一宮市市民活動支援に係る団体調書

団 体 名	キラリ女子塾		
市内事務所の所在地	〒491 - 0078 一宮市松降通7 - 31		
代表者 職・氏名	会長 小栗 朱美		
設 立 年 月	平成25年 12月	構成員の人数	7人
U R L	http://kirari.m138.jp/		
連 絡 先 ※この申請に関する 問合せに対応できる方	(担当者氏名) 小栗 朱美		
	電 話	0586 - 26 - 1621	F A X 0586 - 26 - 1622
	E-mail	ake-ake@na.commufa.jp	
団 体 の 目 的	一宮市に住んでいる、または、移り住んできたけれども 友達がなかなか出来ない、子供のいない女性、結婚をしていない女性 子育てを終えた女性などが視野を広げて、更なる社会に進出 社会と触れ合う「きっかけ」づくり		
主 な 事 業 内 容	講演会 (セミナー) の開催 交流会の開催		
主 な 活 動 の 実 績	平成25年12月より <u>32回</u> のセミナー及び交流会の開催の実績あり 各回7名~30名ほどの参加がありました		
今 年 度 予 算 額	326400円	昨年度決算額	104230円
条例第2条第3項 に掲げる要件について	すべて満たしている ・ 一部または全部満たしていない		
市からの他の 補助金等の有無	有 (補助金等の名称:) ・ 無		

一宮市市民活動支援事業に係る計画書

<p>団体名</p>	<p>キラリ女子塾</p>
<p>事業の名称</p>	<p>キラリ女子の生き方塾</p>
<p>事業の内容</p>	<p>(1) 実施期間 (準備期間や後処理期間も含めてください) 2019年 04月 01日 ~ 2020年 03月 31日</p> <p>(2) 実施場所 団体事務所 市内公共施設</p> <p>(3) 受益対象者 市内に住んでいる 又は 市内にお勤めの方</p> <p>(4) 実施体制 事前予約は全てスタッフ対応 講師選定についても同じ</p> <p>(5) 具体的な内容 2~3か月に一度 セミナー及び交流会を開催 1回あたりの参加費は500円 時間は2時間とする うち、セミナーは1時間 講師を交えての交流は1時間 その中で共に学び ともに信頼しあえる仲間として活動していく</p> <p>セミナーのテーマとしては</p> <ul style="list-style-type: none"> ・美しく生きるという事 ・コーチング、自分探し ・自分らしさを生かすメイク ・輝く自分に~セロトニン呼吸~ ・人生設計「金融講座」 ・素肌づくり~正しい美容法~ <p>といったキラリ女子塾のスタッフによる定期講座 及び今後は、特別講師を呼んでの講義をおこなっていく</p>

備考1 用紙の大きさは、日本工業規格A4 (片面印刷) とする。

備考2 ページ数は2ページまでとする。

<p>事業のふりかえりとその生かし方</p>	<p>平成 25 年よりセミナー及び交流会という形で活動をしてきましたが、今年度は「定期講座」という形をとり、参加者の中で講師を務めました。このことにより、参加の方々にも定着感がみられ、少しずつ次回も出てみようという気持ちになれたと思います。今後は、活動スタッフ側にまわっていただく参加者も増えてきて、一層横のつながりができてくると思います</p>	
<p>当該事業を実施する理由</p> <p>※目指す地域・社会像や、事業を実施することにより、どのような課題が解決され、どのように目指す地域・社会に近づくか等を記載してください。</p>	<p>平成 25 年の発足当時は女性全般に対して、学んでもらったり、交流しお互いの親睦を深めながら活動してきましたが、活動していくうちにママの為の支援活動や、若者の為の支援活動はありますが、実は、結婚をしていない女性、ご夫婦の間で子供を持っていない女性子育てが終わり これから女性として自分の生き方を考えていきたいと思う女性のための活動の場があまりないことに気づき、そういった女性たちに焦点を当てた活動をするにより 市内に住んでいる女性はもちろんのこと市外から移り住んでこられた女性たちも、横のつながりができたりより良い生き方のヒントを得られ、一宮での生活が生き生きとしたものになると思います。</p>	
<p>費用負担について</p> <p>※受益者負担が求められるかどうか、公金で実施する理由などを記載してください。</p>	<p>今年度は定期講義を実際開催することができて参加者からの参加費も回収し、チラシを作る費用などを捻出することができました</p> <p>しかしながら、内部の講師の無報酬の状態に頼るしかなかったです女性のために役立つものにする為にも、講師を呼ぶ場合の講師のクオリティをある程度確保したいので、講師料を支払うために公的費用をお願いしたいと思います。</p> <p>また より多くの方に知って頂くための宣伝や活動のための費用も必要です。</p> <p>将来的には参加者収入で運用できることが 望ましいと思っています。</p>	
<p>事業スケジュール</p>	<p>時期 (月)</p> <p>5 月</p> <p>7 月</p> <p>9 月</p> <p>11 月</p> <p>12 月</p> <p>1 月</p> <p>3 月</p>	<p>内 容</p> <p>定例 セミナー及び交流会</p> <p>定例 セミナー及び交流会</p> <p>定例 セミナー及び交流会</p> <p>定例 セミナー及び交流会</p> <p>クリスマス会</p> <p>定例 セミナー及び交流会</p> <p>定例 セミナー及び交流会</p>

備考 1 用紙の大きさは、日本工業規格 A 4 (片面印刷) とする。
備考 2 ページ数は 2 ページまでとする。

一宮市市民活動支援事業に係る収支予算書

団 体 名 キラリ女子塾

事業の名称 キラリ女子の生き方塾

収入

科 目	金額 (円)	内 訳
一宮市支援金	217600	
事業収入	50000	500円×16~17人×6回
自主財源	58800	<input checked="" type="checkbox"/> 会費収入・寄付収入より <input type="checkbox"/> 他事業の収入より <input type="checkbox"/> その他 ()
計	326400	

支出

科 目	金額 (円)	左記のうち 支援金算出額 (円)
報償費	140000	140000
旅費		
印刷製本、消耗品費	55000	55000
食糧費		
通信費、手数料	16400	16400
備品費		
人件費	105000	105000
使用料、賃借料	10000	10000
その他		
計	326400	326400

支出科目の内訳

科 目	金額 (円)	内 訳※1
	支援金算出額 (円)	
報償費	140000	講師料 外部 30000 円×3 回=90000 円 講師料 内部 10000 円×5 回=50000 円
	140000	
旅費		
印刷製本、 消耗品費	55000	文具、封筒など 5000 円 チラシ印刷料 50000 円 (200~300 枚を 6 回、チラシデータ作成料含む)
	55000	
食糧費		
通信費、 手数料	16400	チラシ郵送料 82 円×200 か所=16400 円
	16400	
備品費※2		
人件費	105000	1 回 3~4 時間 1000 円 15 回×7 人=105000 円
	105000	
使用料、 賃借料	10000	5000 円×2 回=10000 円 5 回中 3 回は支援センター会議室にて開催 または、団体事業所にて開催
	10000	
その他		

※1 一部が「支援金算出額」となる場合は、その該当分のみを () 書きで再掲してください。

例) スタッフ費用 @1,000 円×5h×2 人=10,000 円 (@900 円×5h×2 人=9,000 円)

※2 備品費を計上する場合は、内訳欄に購入理由も記載してください。

備考 用紙の大きさは、日本工業規格 A 4 (片面印刷) とする。